

II 住んでみたい、住み続けたいまちづくり

【基本目標】

担当課	指標	策定時 (R元)	目標値 (R6)	R2	達成度	R3	達成度	検証	R4	R5	R6
企画	社会減少数	年39人減	年19人減 *各年4人減	年35人減 年54人減	未達成	年31人減 年25人減	達成	目標は達成したものの、転入数では目標を達成することが出来なかった。また、新型コロナウイルス感染症の影響による住民異動の自粛が一定程度あったと推測するため、引き続き目標達成に取り組む。	年27人減	年23人減	年19人減
企画	転入数	年270人	年280人 *各年2人増	年272人 年235人	未達成	年274人 267人	未達成	新型コロナウイルス感染症の影響により、移住相談会等の積極的な取り組みを行うことが出来なかったこと、また住民異動の自粛が要因と推測する。継続してオンラインでの移住相談会の実施や感染状況を勘案しながら対面の相談会へ参加するなど目標達成に向け取り組む。	年276人	年278人	年280人
企画	転出数	年309人	年299人 *各年2人減	年307人 年289人	達成	年305人 292人	達成	目標は達成したものの、新型コロナウイルス感染症の影響による移動自粛が要因の一つとして考えられるため、リバウンドで大幅な増加とならないよう、引き続き、住みよい町づくりに取り組む。	年303人	年301人	年299人

【重要業績評価指標(KPI)】

担当課	指標	策定時 (R元)	目標値 (R6)	R2	達成度	R3	達成度	検証	R4	R5	R6
商工	観光客の入込数	年443千人 (H30)	年465千人 *前年比約4千人増	年448千人 年314千人	未達成	年453千人 314千人 (推計値)	未達成	新型コロナウイルス感染症の拡大・長期化に伴うまん延防止措置や県外移動の自粛要請などの規制による未達成。	年457千人	年461千人	年465千人
企画	県外からの転入者 (岩美町に住所を有したことがある者) *アンケート結果による。	年49人	累計275人 *各年55人	年55人 年43人	未達成	年55人 50人	未達成	前年度の数値は上回る事が出来たものの、目標達成とはならなかった。新型コロナウイルス感染症の影響により対面での取り組みを実施することは困難であるが、SNSでの周知やオンライン相談の活用により引き続き、子育て支援や起業支援等による環境づくりに取り組む。	年55人	年55人	年55人
企画	県外からの転入者 (岩美町に住所を有したことがない者) *アンケート結果による。	年84人	累計350人 *各年70人	年70人 年63人	未達成	年70人 62人	未達成	新型コロナウイルス感染症の影響により対面での移住相談の休止(半年間)により県外者へのアプローチが十分にできなかったことが要因と分析。今後、感染状況を勘案しつつ、感染予防措置を講じながら実施する都市部での移住相談会などで県外者へのPRに取り組む。	年70人	年70人	年70人
企画	関係人口の創出・拡大を意図するイベント・交流会の開催数	年11回	年16回 *前年比1回増	年12回 年1回	未達成	年13回 3回	未達成	新型コロナウイルス感染症の影響により、各種イベント等が中止されたことにより未達成。感染症の状況を勘案しつつ、オンラインの活用を含め感染予防措置を講じながら関係人口の創出に取り組む。	年14回	年15回	年16回
企画	空き家活用情報システムによる入居世帯数	累計38世帯 (H27~R元)	累計50世帯 *各年10世帯	10世帯 6世帯	未達成	10世帯 5世帯	未達成	新型コロナウイルス感染症の影響により、空き家バンク業務を延べ6ヵ月を休止したことによる未達成。感染状況を勘案しつつ空き家案内を実施するとともに、引き続き資料送付等による案内を行い感染症終息後の入居に繋げるよう取り組む。	10世帯	10世帯	10世帯

【各年度】上段:目標値、下段:実績値